



<http://www.hcr.or.jp>

Int. Home Care & Rehabilitation

## CONTENTS

ごあいさつ	1	来場者アンケート	6
第43回 国際福祉機器展 H.C.R. 2016報告 H.C.R.国際シンポジウム	2	国内出展社アンケート、 海外出展社アンケート	7
H.C.R.セミナー	3	広報、PR活動、 車いす貸出コーナー、シャトルバス	8
H.C.R.特別企画	4		
出展社プレゼンテーション	5		

編集・発行：一般財団法人 保健福祉広報協会  
Publisher: Health and Welfare Information Association

住所：〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル  
TEL. 03-3580-3052 FAX. 03-5512-9798

## New Year H.C.R. 2017

### 社会保障制度をめぐる重要な改革に向けた一年が始まります

2016年6月に閣議決定した「ニッポン一億総活躍プラン」では、持続可能な社会保障制度、とりわけ、喫緊の課題である子育て支援や介護サービスなどの環境整備を工程に基づいて実施していくことの方針が、成長戦略として示されました。

将来にわたって増加する高齢者人口に伴って拡大する介護ニーズに対応するための関連諸制度の充実や、障害者の自立と社会参加を促進する諸制度の拡充をはじめ、社会保障制度全体の再構築と整備・充実が急がれています。そして、2018年度に向けた介護と医療制度の改正や改正障害者総合支援法の関連施策の拡充など、重要な制度や事業の見直しと検討が進められていくことになります。

こうした動向のなか、政策実現の重要なテーマである「介護の環境整備」や「障害者、難病患者等の活躍支援」、また、「地域共生社会の実現」といったことや、わが国の経済成長を後押しする成長産業の一つという点からも、介護・福祉機器とその開発や普及への期待はより一層高まっていくものと予測されます。



### 変化を踏まえ、さらなる充実をめざします

高齢者や障害者の保健・福祉、リハビリ・介護サービスなどの分野では、量的な対応と同時に、多様化するニーズを踏まえた、質的な対応の充実が求められています。

介護・福祉施設における、利用者一人ひとりの特性に合わせたサービスの個別化や高度化、従事者の労働負担の軽減や業務省力化などを進めるためにも、また、在宅で暮らす方々の心身の機能の維持や向上を図り、住み慣れた地域での生活を支えるためにも、介護・福祉機器が担うべき役割はますます重要なものになっています。

ビリ、義肢・装具、日常生活支援用品、食品・調理器具、感染症予防用品、福祉施設の設備・用品、関連の書籍や情報システムなど、利用される方々の生活のあらゆる場面で役立つ介護・福祉機器の開発と普及の支援を中心に開催いたします。また、下記の7つの目標を掲げ、福祉制度をめぐる動向を見据えながら、福祉分野全体の発展につながる最新の情報を発信してまいります。



こうした背景のなか、国際展示会としての開催が定着してから25年目を迎えた第43回国際福祉機器展には、527社(国内457社、海外70社)から約2万点の福祉機器が展示され、11万2千人を上回る方々にご来場いただくことができました。



H.C.R.は、今年も、これまで出展いただいた企業・団体の皆さまのご協力とご支援のもと、移動、福祉車両、ベッド、入浴、トイレ、衣類、コミュニケーション・見守り、建築・住宅設備、リハ

#### 【国際福祉機器展の目標】

- ①豊かで安心・安全のための社会・システムづくりに貢献します
- ②高齢者・障害のある人々の自立生活とリハビリ・介護の向上に貢献します
- ③福祉機器の適切な利用と普及促進に貢献します
- ④福祉機器の開発と関連ビジネスの発展に貢献します
- ⑤福祉・リハビリ・介護等の人材養成・確保に貢献します
- ⑥福祉・介護等サービス事業者の発展に貢献します
- ⑦国際交流・海外情報の提供に貢献します